別記様式第１号の２の２（第3条の2、第51条の9関係）

（１）□防火 □防災　管理者選任（解任）（２）届出書

（３）　年　　月　　日

（４）　　消防署長　殿

管理権原者

住　所　（５）

氏　名（法人の場合は、名称及び代表者氏名）

電話番号

下記のとおり、（１）□防火 □防災　管理者を選任（解任）（２）したので届け出ます。

記

防火対象物 建築物その他の工作物又は	所在地	（６）　電話（　　）				
	名称	（７）				
	管理権原	（８）□単一権原　□複数権原	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	（９）		
	用途※1	（10）	令別表第１※1	（11）（　）項	収容人員※1	（12）
	種別	（13）　□甲種　□乙種				
	区分	名称		令別表第１	収容人員	
	令第２条を適用するもの※2	（14）		（　）項		
				（　）項		
	令第３条第３項を適用するもの※2	（15）		（　）項		
				（　）項		

防火・防災管理者 選任	氏名（フリガナ）	（16）			
	住所	（17）			
	選任年月日	（18）年　　月　　日			
	職務上の地位	（19）			
	資格 講習	種別（20）	□防火管理（□甲種（□新規講習　□再講習）　□乙種）	□　防災管理（□新規講習　□再講習）	
		講習機関	（21）		
		修了年月日	（22）　年　　月　　日	年　　月　　日	
	その他（23）		□令第３条第１項第（　）号（　）	□令第47条第１項第（　）号	
			□規則第２条第（　）号	□規則第51条の５第（　）号	
解任	氏名	（24）			
	解任年月日	（25）　年　　月　　日			
	解任理由	（26）			

その他必要事項	（27）
受付欄※3	経過欄※3

備考
1　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。
2　□印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
3　※１欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
4　※２欄は、消防法施行令第２条を適用するものにあっては同一敷地内にある同令第１条の２の防火対象物ごとに、同令第３条第３項を適用するものにあっては管理権原に属する部分ごとに記入すること。欄が不足する場合は、任意で書類を作成し添付すること。
5　消防法施行令第１条の２第３項第２号及び第３号の防火対象物にあってはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。
6　消防法施行令第３条第２項又は同令第47条括弧書を適用するものにあってはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的な地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。
7　防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
8　※３欄は、記入しないこと。

防火 防災管理者選任(解任)届出書　記入要領

※本届出書に，防火・防災管理者の資格を証する書類（防火・防災管理講習修了証等）の写しを添えて届け出てください。

項　　目	記　　入　　内　　容
（1）防火　防災	1 「防火」「防災」の文字の該当する□印にレを付けます。 2 同一の届出書で防火及び防災管理者の選任（解任）を行うときは両方の□印にそれぞれレを付けます。
（2）選任　解任	1 「選任(解任)」のうち，該当しない文字を━━ で抹消します。 2 同一の届出書で選任と解任を行うときはそのままにします。
（3）年月日	本届出書を提出する年月日を記入します。
（4）宛先	本届出書を提出する消防署長を記入します。(気仙沼又は南三陸)
（5）管理権原者	1 事業所の管理について権原を有する者の住所,氏名を記入します。 2 法人の場合は法人の住所，名称及び代表者の職･氏名を記入します。 3 個人企業の場合は，住民登録をしている住所を記入します。
（6）所在地	防火対象物又は建築物その他の工作物の所在地，電話番号を記入します。
（7）名称	防火対象物又は建築物その他の工作物の名称を記入します。
（8）管理権原	当該防火対象物について管理権原が分かれない場合（一の事業所で全体を使用する場合）は「単一権原」の□印に，分かれる場合は「複数権原」の□印にそれぞれレを付けます。
（9）複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	複数権原の建物に入居して営業している場合など，本届出の管理権原に属する事業所名を記入します。
(10) 用途	防火対象物又は防災管理対象物の用途を消防法施行令別表第1に掲げる用途等により記入します。 (例)「ホテル」「事務所」「特定用途の複合」等
(11) 令別表第１	防火対象物又は防災管理対象物の用途を消防法施行令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により記入します。 (例)「(５)項イ」「(15)項」「(16)項イ」等
(12) 収容人員	消防法施行規則第１条の３の算定基準により算定した収容人員を記入します。
(13) 種別	消防法施行令第３条の防火対象物の区分に応じた該当する方の□印にレを付けます。
(14) 令第２条を適用するもの	1 同一敷地内に同一権原の２以上の建物がある場合，各棟の名称，令別表第１区分及び収容人員を記入します。 2 棟が多くこの欄に書ききれないときは別紙に記入して添付します。
(15) 令第３条第３項を適用するもの	1 届出者の管理する事業所が，複数権原の防火対象物の部分で，かつ当該部分が，乙種防火管理講習修了者を防火管理者とすることができる部分(規則第２条の２第１項第２号イからハに掲げる部分)である場合の当該事業所の名称，令別表第１区分及び収容人員を記入します。 2 前１の事業所が複数になる場合は事業所ごとに記入し，書ききれないときには「別紙のとおり」とし，別紙を添付します。
(16) 氏名（フリガナ）	防火防災管理者となる者の氏名を記入します。
(17) 住所	防火防災管理者となる者の住所を記入します。
(18) 選任年月日	管理権原者から当該防火対象物の防火防災管理者として指名選任された年月日を記入します。
(19) 職務上の地位	防火防災管理者として選任されたときの組織上の地位を記入します。 (例)「総務部長」，「店長」，「支店長」等

(20) 種別	１ 防火管理 （１）左欄の「防火管理」の□印にレを付けます。 （２）受講した防火管理講習が甲種の場合 　左欄の「甲種」の□印にレを付け，新規講習のみ受講している場合は 「新規講習」の□印に，再講習を受講している場合は「再講習」の□印にそれぞれレを付けます。 （３）受講した講習が乙種の場合 　左欄の「乙種」の□印にレを付けます。 ２ 防災管理 　右欄の「防災管理」の□印にレを付け，新規講習のみ受講の場合は「新規講習」の□印に，再講習を受講している場合は「再講習」の□印にもそれぞれレを付けます。
(21) 講習機関	講習を受けた機関名を記入します。（例）「気仙沼・本吉地域広域行政事務組合」，「一般社団法人日本防火・防災協会」，「〇〇市消防局」等
(22) 修了年月日	講習を受けた修了証に記載されている修了年月日を記入します。 再講習を受講している場合は，最後に受講した修了証に記載されている修了年月日を記入します。
(23) その他	講習修了以外の資格者(消防施行規則第２条に該当する者)で選任する場合の根拠法条及び資格内容について該当する□印にレを付けます。　(例)規則第２条第７号(消防団班長を３年以上)
(24) 氏名	前任の防火防災管理者の氏名を記入します。
(25) 解任年月日	防火防災管理者でなくなった年月日を記入します。
(26) 解任理由	「転勤」，「異動」，「退職」など具体的に記入します。
(27) その他必要事項	その他必要な事項を記入します。